

## 令和6年度の重点課題

## 【情緒面での課題】

## ○男子

・運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが嫌いと答える児童の割合が6.9%である。（前年比6.9%↓）

## 【体力面での課題】

## ○全国・県平均を下回っているもの（第5学年）

・男子女子共に、「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「ボール投げ」「体力総合点」である。

## ○全体

・新体力テストの総合評価のAB率26.9%、DE率35.8%（（AB-DE）率-9.0）

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

## 【体力向上】

○増築工事により、運動場の遊び場が制限されるため、鬼遊びのエリアを設定したり、学年ごとに遊ぶ時間を指定したり、体育館を開放したりして、児童の遊ぶ場や機会を確保した。

○休憩時間以外遊びをするように、担任を中心に呼びかけを行った。

○11月には、体育委員会主催の学級対抗長縄大会を実施し、体力の向上を図った。

○体育委員会が作成した動画を活用し、体育朝会で柔軟運動を行った。

○各単元の自分なりの目標を持たせ、目標に向かって取り組み、達成感が得られるようにした。  
（がんばりカードの作成：持久走、水泳、なわとび）

○児童自身が運動能力の伸びを実感したり、友だちの動きからよりよい動きを獲得したりできるように、積極的にICT機器の活用を図った。

## 【生活習慣】

○食育を通して、食の大切さを伝え、残菜率年間2%以下を目指す取組を実施する。

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和5年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.52	18.49	36.98	39.29	47.39	9.49	157.15	22.66	54.37	第5学年	17.41	18.02	38.69	38.56	41.15	9.79	149.49	15.63	56.12

県平均値かつ全国平均値未満

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値（令和7年度）・全国平均値（令和6年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.52	18.49	36.98	39.29	47.39	9.49	157.15	22.66	54.37	第5学年	17.41	18.02	38.69	38.56	41.15	9.79	149.49	15.63	56.12

県平均値かつ全国平均値未満

## 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	70.73	24.39	2.44	2.44	第5学年	58.54	31.71	7.32	2.44

## 学校独自の意識調査

体育の時間や行事などに目標を持って取り組み、振り返りをしたり発表したりすることができましたか。

	できた	まあまあ	あまり	できない
1年	75%	22%	3%	0%
2年	45%	39%	16%	0%
3年	52%	35%	13%	0%
4年	35%	49%	16%	0%
5年	39%	53%	8%	0%
6年	44%	48%	8%	0%
合計	89%		11%	

## 重点課題

## 情意面での課題

○運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が男女平均65%である。（前年比32%↑）

## 体力面での課題

○全国・県平均を下回っているもの（第5学年）  
・男子女子共に、「上体起こし」「反復横跳び」である。  
○全体  
・新体力テストの総合評価のDE率28%（前年比7.8%↓）

令和8年度の  
重点目標値

○運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を男女平均70%以上にする。  
○「反復横跳び」を全国平均値以上にする。

## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

○体づくり運動を中心に、反復横跳びにつながる「敏捷性」「巧緻性」を高める運動を取り入れ、基礎的な運動感覚を身に付けさせる。また「マット遊び」や「マット運動」の学習では、ゆりかごなど上体起こしに繋がる運動を取り入れる。  
○各単元で身に付ける力を児童と共有し、目標を持たせる。また、授業の導入で、主運動との繋がりを意識した遊びやゲーム化した運動を行うことで、運動の楽しさを味わわせ、運動に親しむ児童を増やす。

## 体育の授業以外で行う取組内容

○1日1回は外で遊ぶように担任や体育委員会を中心に呼びかけを行う。  
○児童の遊ぶ場や機会を確保するため、遊びのエリアを設定したり、学年ごとに遊ぶ時間を指定したりする。  
○体育委員会が遊びや大会を企画運営することで、目標を持って運動する児童、外遊びをする児童を増やし児童の体力や意欲の向上を図る。